

## (5) 特別支援教育研究会（特別支援学級）

会 長 野中 実加（竹島小）  
副会長 和田 正人（中村中）  
事務局 松下由美子（中村南小）

### 1. 研究主題 「特別な支援を必要とする子どもたちがいきいきと学べる授業づくり」

### 2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
令和元年 5月 8日（水）	四万十市教育研究会組織総会 ○役員選出、研究主題の設定、年間計画	四万十市立 中村南小学校	19名参加
8月 20日（水）	四万十市教育研究会 夏季研修会 講話 「特別な支援を必要とする子どもたちが いきいきと学べる授業づくり」 ・保護者との連携と共有 ・【演習】子どもたちの理解、配慮、実践 につなげるために ・個別の教育支援計画 ・高等学校入試時における合理的配慮 ・通級による指導 ・教育相談等について 講師 西部教育事務所 特別支援教育巡回アドバイザー 井上 貴美アドバイザー	四万十市立 中村南小学校	20名参加
10月 2日（水）	教科外・領域教育研究大会 学校見学 講話「学校紹介より」 講師 高知県立中村特別支援学校 教頭 正岡 佳代先生	高知県立 中村特別支援学校	20名参加

### 3. 研修会

西部教育事務所より井上貴美特別支援教育巡回アドバイザーを講師に招いて、研究主題を「特別な支援を必要とする子どもたちがいきいきと学べる授業づくり」と設定し講話をしていただいた。

特に今回は、①保護者との連携と共有 ②子どもたちの理解・配慮・実践につなげるための演習③個別の教育支援計画 ④高等学校入試時における合理的配慮 ⑤通級による指導 ⑥教育相談についてとポイントを絞っての講話であった。全ての内容が具体的でわかりやすく参加者からは、「なるほど。そうか。」「明日への実践につなげることができそう。」等の声がいろいろな場面で聞こえてきた。

保護者との連携と共有では、保護者の気持ちに寄り添いながら、子どもの困り感を共有する。そして、個別の指導計画について自立活動、教科の内容を保護者と共有し、家庭学習や支援に生かすこと。

子どもたちの理解・配慮・実践につなげるための演習では、気づき→見立て→手だて→実践の重要性。人物画により動作性の知的発達の水準を測定する方法を知り、子どもの見立て（見取り）に生か

すこと。

個別の教育支援計画では、新様式について確認。

高等学校入試時における合理的配慮では、全国の状況を情報提供していただき、「高等学校入学者選抜試験や大学入学者選抜試験における障害のある生徒への受験上の配慮の現状」を知る。

通級による指導では、高等学校における通級による指導の実施状況を資料より知る。

教育相談については、資料「各種教育相談事業一覧」から、活用できているかどうか確認。

特別な支援を必要とする子どもたちがいきいきと学べるためには、まず何が大切で必要であるのか。身近にある悩みや疑問、わかっているようでわかっていたことについての解決策まで講話の中に盛り込まれており、充実した研修会となった。

#### 4. 教科外・領域教育研究大会

高知県立中村特別支援学校にて正岡佳代教頭先生より講話をいただき、「虫と人」ファーブル昆虫記からふんころがしのお話を事例に、虫はものすごい力を持っているがそれ以上に力はなく同じことをくり返す。人は失敗すると無意識に次へと学習し、工夫をしていく。子どもの学びから気づきを大切に授業づくりを考えることの重要性を教えていただいた。

敏感なアンテナを持っている人は、入ってくる情報が多い。(見える、聞こえる、臭う等) 行動を見るときに自分には入ってきにくい情報等があることを知り、コントロールの仕方やしんどさの解消について日々の生活の中で経験させていくことも伝えていただいた。

特別支援学校卒業後の就労についての質問から、卒業してすぐに就労する場合は企業（スーパーや病院での仕事等）福祉的就労頑張って進学先となる。また、就労をしない場合は、生活面の自立を目指す場所、就労のための訓練所等の進路先もあるとのことであった。人とどうやって折り合いをつけるのか、余暇の過ごし方（生活リズム、犯罪に巻き込まれないためのスキル等）も実習する中で身につけておくことが大切であると話されていた。

#### 5. 成果と課題

(成果)

- 個別の教育支援計画の、新様式について確認できあらためて支援を引き継いでいくことの大切さを学ぶことができた。
- 特別な支援を必要とする子どもたちがいきいきと学べるためには、まず何が大切で必要であるのか。身近にある悩みや疑問、わかっているようでわかっていたことについての解決策まで講話の中に盛り込まれており、充実した研修会となった。

(課題)

- 研修での内容を、可能な範囲で各校において伝達していくといいのではないか。
- 実践交流の時間を設定していく。



会場：中村南小学校



会場：中村特別支援学校